

アンケートご協力ありがとうございました

先日、アプリ「Home&School」を利用した生活アンケートが行われました。多くの方が協力してくださり、みなさんがこの休校期間をどのように過ごしているのか、少し垣間見えたような気がしました。

また、7日には課題配付日があり、みなさんと直接会うことができました。先生はフロアでの受付を行っていましたが、ほとんどの人が明るく、落ち着いた表情をしていたことが印象的でした。各教室で担任の先生とお話しできたのは、連絡も含めて2～3分と短かったと思いますが、先生たちとしては何よりも嬉しい時間でした。ただ、アンケートや教室での会話の中で、生活習慣の乱れが気になると話した人もいたようです。一番良いのは「学校があるときと同じ生活ができていないこと」でしたが、そうでない人たちも、これからの期間は学校のある日常に戻る準備に充ててほしいなと思います。



さて、今日の通信には先日行われたアンケートの最後の設問「嬉しいこと楽しいことがあったら記入してください」を読んで感じたことを書きます。みなさんが書いてくれたこと、読んでいてほっこりした気持ちになりました。

- ・おうちで夕飯づくりを楽しんでいます。
- ・家族で遊ぶ時間、話す時間が増えました。
- ・忙しかった兄とも話すことが多くなりました。
- ・愛犬との散歩が楽しいです。

というように、休校期間中は「家族と過ごす時間が増えた」と答えてくれる人が目立ちました。一緒にホットケーキやプリンを作ったという人もいました。そういえば最近、ホットケーキミックスや餃子の皮が売り切れていることが多いようです。みんなで楽しみながらご飯を作る機会が増えたからなのかもしれませんね。

- ・読書の時間がたくさんとれます。
- ・美術の課題で絵をかくことが楽しいです。
- ・リフティングが1000回続きました。
- ・自分たちで考えて、部屋の模様替えをしました。
- ・ゲームやYoutubeなどが勉強後の楽しみです。
- ・友達と一緒にオンラインゲームで遊びます。

というように、自分の趣味の時間が増えたことや、時間があるからこそ挑戦できた事、成長したことなどを挙げてくれた人もいました。「ピンチをチャンスに」という考え方をするのであれば、普通に学校（授業）があるときには時間に追われてできないこと、好きなことに目いっぱい取り組めるといのは、利点になりますね。ゲームについては、「フォートナイト」や「あつまれ どうぶつの森」あたりは昨日の会話の中でも男女問わずたくさん人がやっていると話していました。どちらもチャットや島を訪ねることを通して「人とつながりながらできるゲーム」という共通点があります。学校がなくなってなかなか会えなくなった友達とも、ゲームを通してならつながれるというのは、今の時代らしいなと思いました。



ただ、人とつながるといことは、相手に気を遣うあまり、自分のタイミングでゲームを終わらせないかという心配もあります。ゲームについての約束事は、家庭ごとに違うでしょう。始める前に「何時から何時まで」「何回対戦するまで」と決めておくと、お互いに心配なくできるのかなと思います。

もう一つ、バランスについて。「ゲームがたくさんできる」と書いてくれた子の起床時刻があまりにも遅かったり、勉強があまり順調でないと答えていたりすると、それは心配になります。オンとオフの切り替えは大切です。1日の過ごし方は計画的に、やるべきことを後回しにしないこと！

挑戦ということでは、実は先生も1つ挑戦中です。ギター、弾けるようになりたいなと練習を始めました。先生は吹奏楽部の顧問ですが、楽器は何も演奏できません。いつも部員たちが楽しそうに演奏している姿を、ちょっと羨ましい気持ちで見えていたから、気持ちだけでもその仲間入りができたらと思ったのです。まだまだ始めたばかりで、思うように指が動かないし、弦をおさえる指が痛くて辛いこともたくさんあります。人に披露するレベルまで行くとはいえない状態ではありますが、先生は先生で、上達目指して頑張ります。みなさんも、まだまだ続く休校期間を、どう自分の成長につなげるのか、前向きに考えてみてください。そして取り組んだことは、学校が再開したらぜひ教えてください。楽しみにしています。